

膵臓移植の基準等に関する作業班・今回開催の経緯

●日本膵・膵島移植研究会からの提案

膵腎同時移植の取り扱いについて、日本膵・膵島移植研究会より提案があり、当作業班を開催することとなった。深尾班長より腎臓移植の基準等に関する作業班に対し、検討要請をしていただき、5月21日に腎臓移植の基準等に関する作業班の班会議が行われた。

(詳細は参考資料参照)

提案(現状との比較は別紙参照)

- ① 膵臓移植の第一候補(意志ありで最終的に第一候補となった場合)が、腎移植後膵移植または膵単独移植希望者(レシピエント)で、レシピエント側の条件で移植が断念された場合、以後の選択は腎移植後膵移植または膵単独移植希望者(レシピエント)から行う。
- ② 膵臓移植の第一候補(意志ありで最終的に第一候補となった場合)が、膵腎同時移植希望者で、臓器摘出術の開始以降に腎臓が移植に適さないと判明し、当該希望者が膵単独移植を希望しない場合、以後の選択は腎移植後膵移植または膵単独移植希望者から選択を行う。
- ③ 膵臓移植の第一候補(意志ありで最終的に第一候補となった場合)が、膵腎同時移植希望者で、臓器摘出術の開始以降に膵臓が移植に適さないと判明した場合、腎臓は当該移植希望者ではなく、腎臓移植希望者(レシピエント)選択基準で選択された腎臓移植希望者に配分する。

●5月21日の腎臓移植の基準等に関する作業班 検討内容

上記の提案に対し、本作業班の深尾班長より腎臓移植の基準等に関する作業班にて、検討するよう依頼があり、2012年5月21日に作業班を開催した。議論の末、腎臓移植の作業班より膵臓移植の作業班に対し、以下の点につき、意見があったので報告する。

- 膵臓移植に携わる先生方より、腎臓移植のおかれた状況をご理解いただいた上で、このような提案があり、議論ができることは、腎臓移植に携わるものとして、とても感謝をしている。提案の内容は腎臓移植からは大きな変化ではないかもしれないが膵腎同時移植には一定のインパクトのある可能性がある。そのような提案をしていただいたことは、非常に評価ができるものである。
- 前提のいくつかに疑義があり議論の結果、膵臓移植の作業班に対し、以下の点を提案し、検討を依頼する。
- ①、③に関しては、受け入れる。
- ②に関しては以下のように変更することを提案する。
→膵臓移植の第一候補(意志ありで最終的に第一候補となった場合)が、膵腎同時移植希望者で、臓器摘出術の開始以降に1腎が移植に適さないと判明し、当該希望者が膵単独移植を希望しない場合、以後の選択は腎移植後膵移植または膵単独移植希望者から選択を行う。
- 1回の提供があったら、1腎は必ず、腎移植を施行する。
→膵腎同時移植が腎移植に優先されることは十分に理解をするが、現在の待機期間の差を考えたら、1提供あたり1腎は必ず腎移植を行うことは妥当であるのではないか。

●議論の方向性

- 腎臓移植の作業班からの意見について、どのようにとらえるか。
- 現段階で、改正を行うか。

(腎臓単独移植・膵腎同時移植)

- ・ 移植希望登録をしている人：腎臓単独移植希望者：12376人 膵腎同時移植希望者：154人
(平成24年4月2日現在)
- ・ 平成23年1年間に行われた移植例：腎臓単独移植182例、膵腎同時移植29例

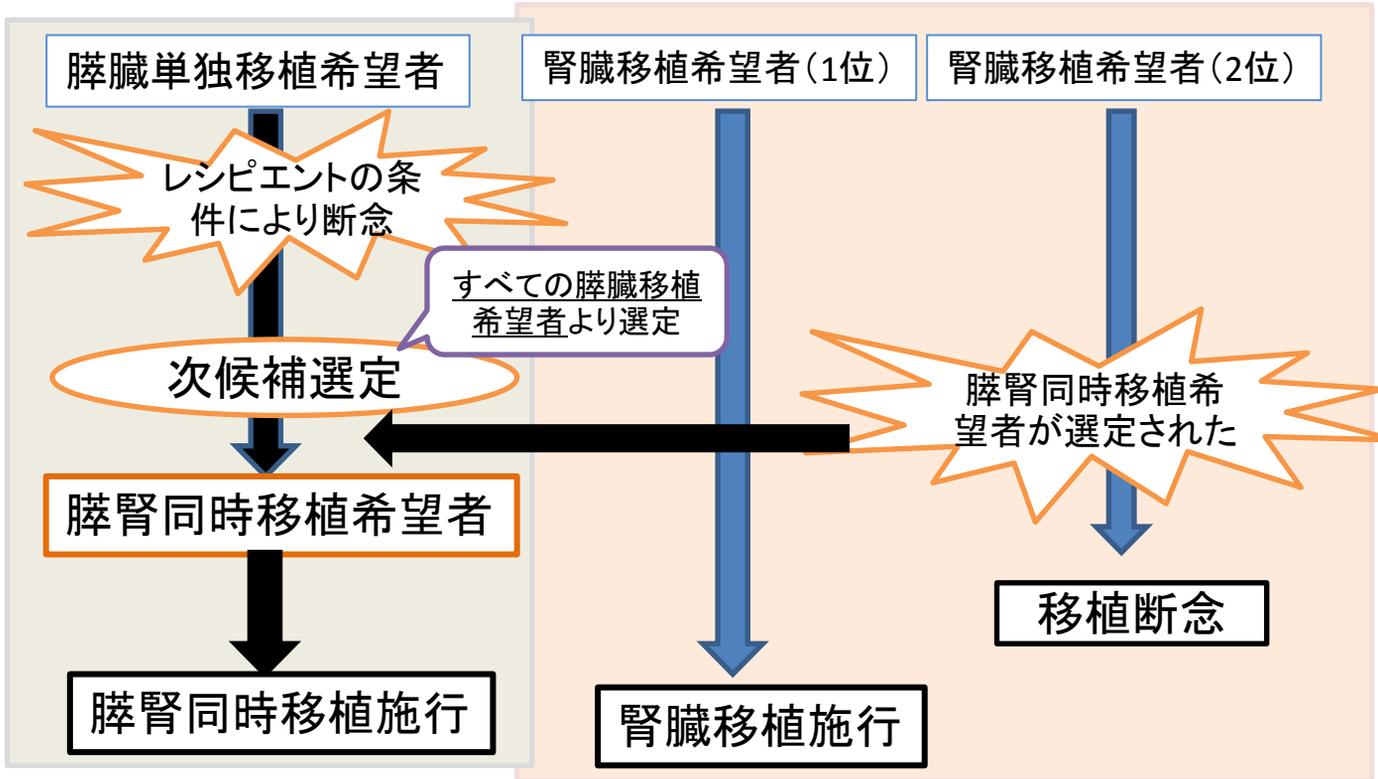
(検討すべきデータ)

- ・ 腎臓移植希望者と膵腎同時移植希望者の平均待機期間
移植を受けた人の平均待機期間：腎臓移植(n=2806名)：4227.9日(約14.2年)
最大：11264日(30.9年) 最小：0日(親族優先提供)
膵腎同時移植(n=104名)：1344.8日(約3.7年)
最大：4135日(11.3年) 最小：53日
- ・ 腎臓移植を希望している患者の予後
腎臓移植希望の登録をされていて待機中になくなった人：2814人(のべ登録者数：35552人)
登録から死亡までの期間：2695.1日(7.4年) 最大：8883日(24.3年) 最小：0日
平成23年4月～平成24年3月までになくなった人：123人
- ・ 膵腎移植同時移植を希望している患者の予後
膵腎同時移植希望の登録をされていて待機中になくなった人：31人(のべ登録者数：318人)
登録から死亡までの期間：腎臓移植希望登録からの期間：2283.9日(6.3年)
最大：5760日(15.7年) 最小：90日
：膵臓移植希望登録からの期間：1299.5日(3.6年)
最大：3597日(9.8年) 最小：62日
平成23年4月～平成24年3月までになくなった人：2人

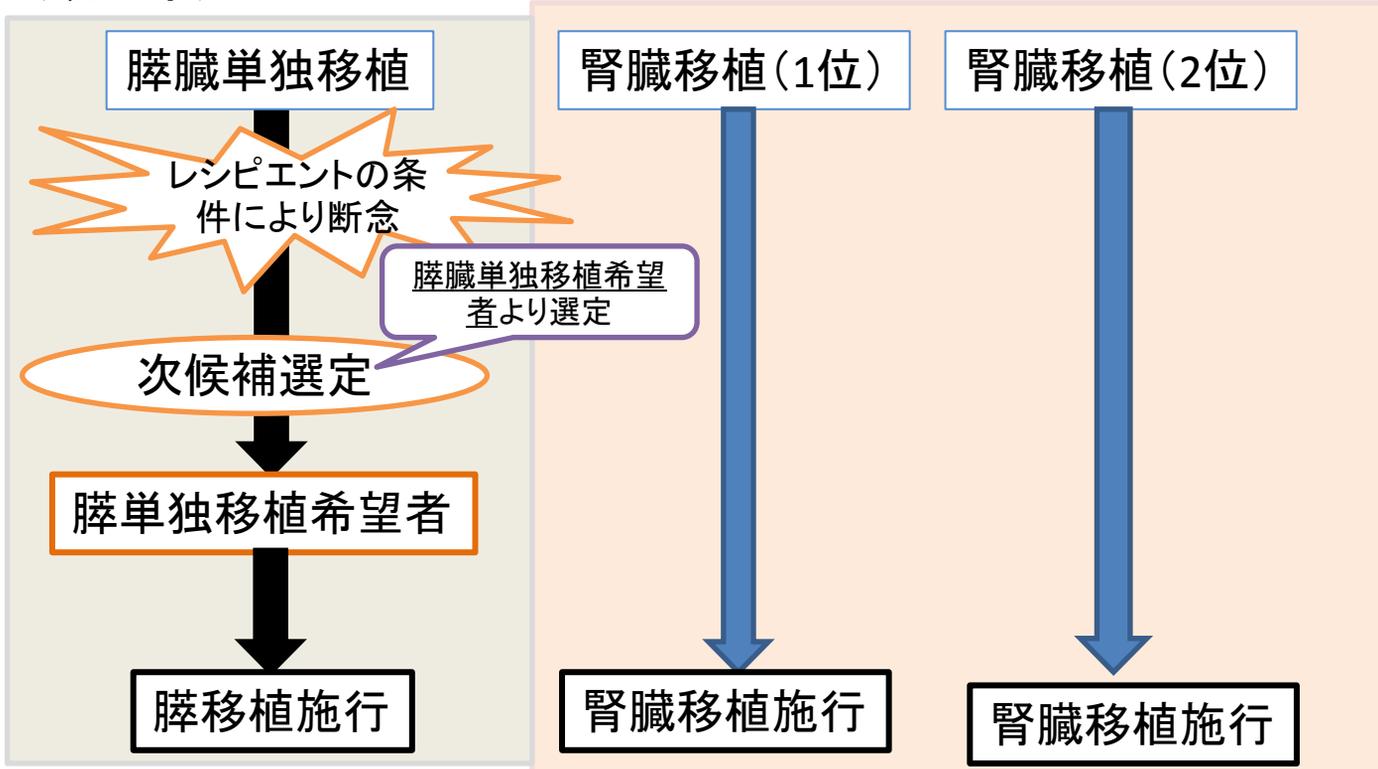
※ 登録から死亡までの期間は必ずしも正確な予後を示しているものではないことに注意。

(前提1) 膵臓移植の第一候補が、膵臓単独移植希望者で、
レシipient側の条件で移植が断念された場合

(現行)

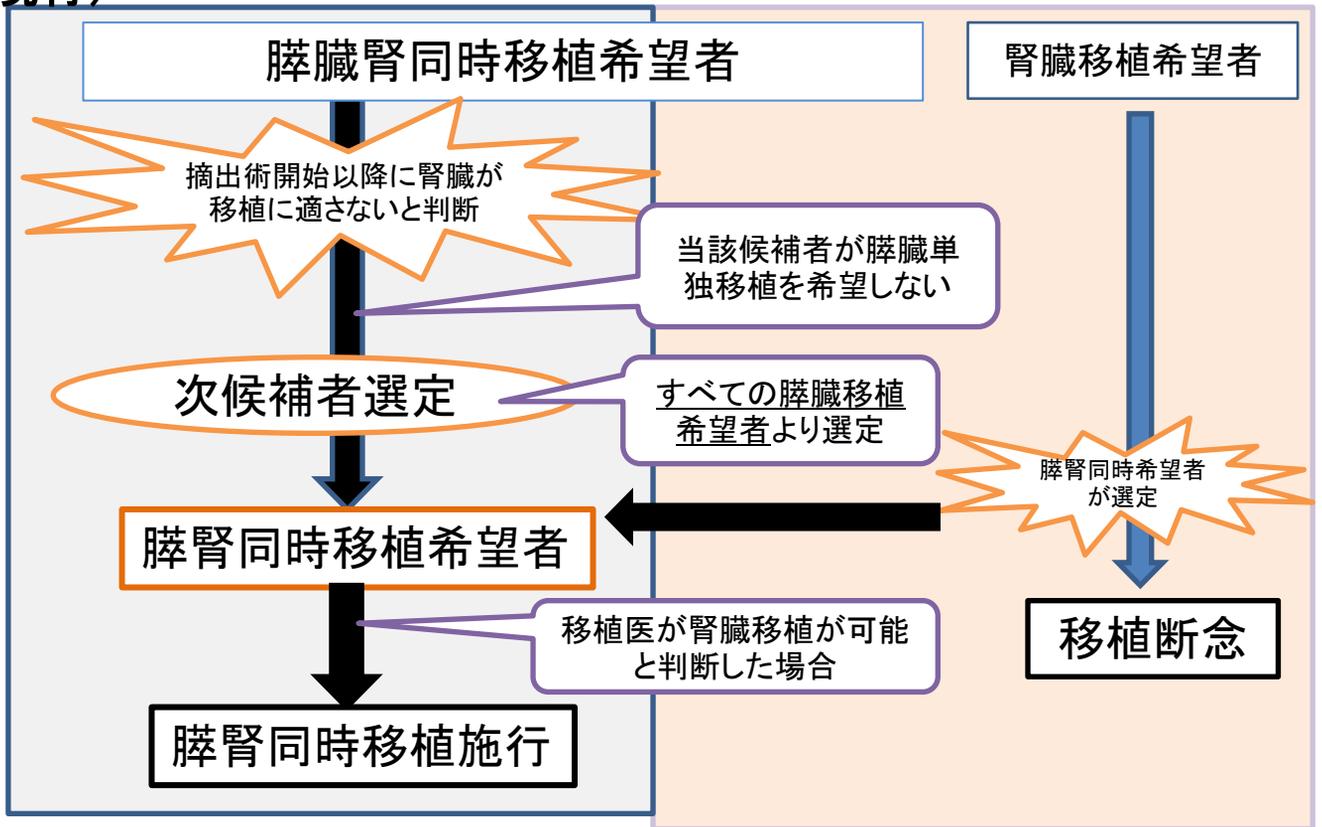


(改正案)

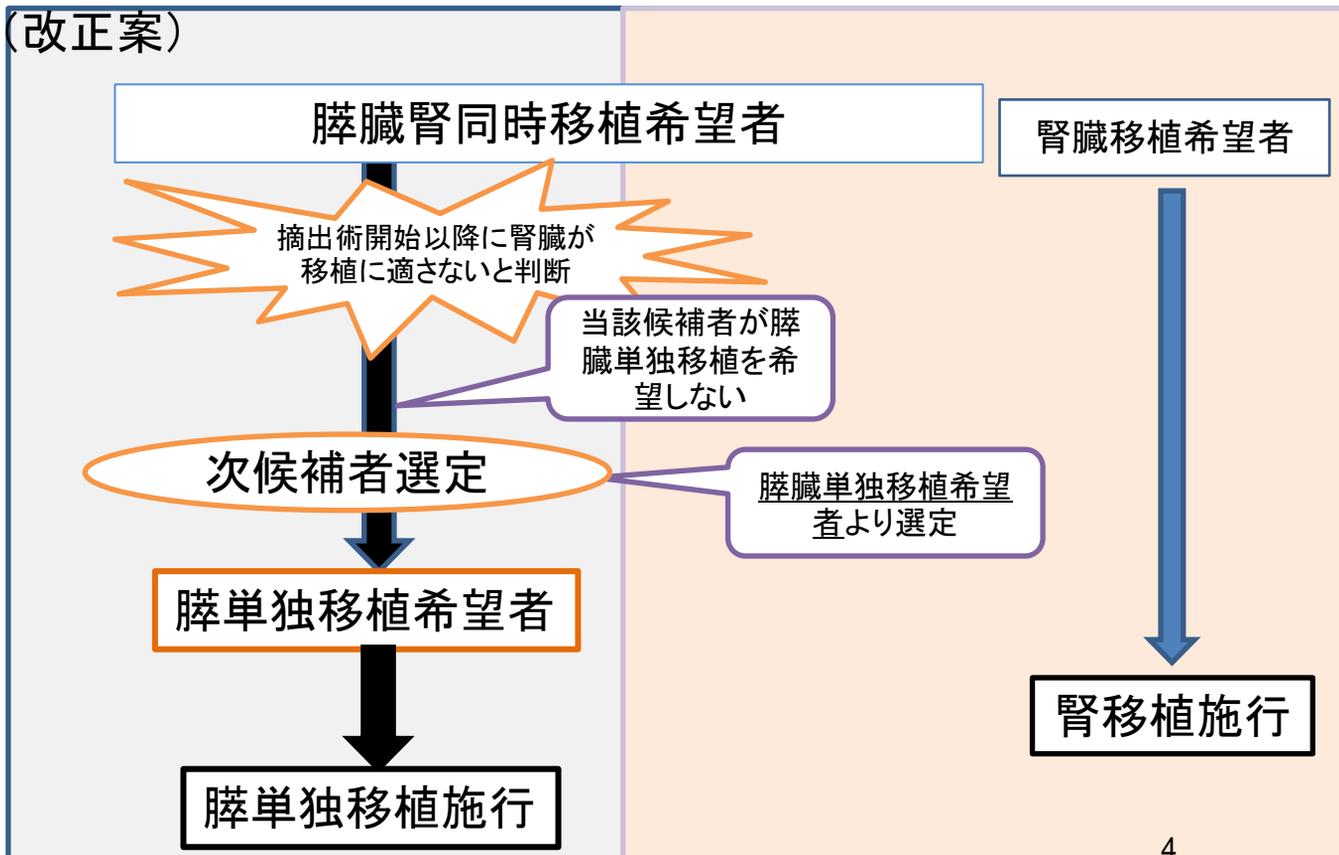


(前提2) 膵臓移植の第一候補が、膵腎同時移植希望者で、
摘出術開始以降に腎臓が移植に適さないと判断された場合。

(現行)



(改正案)



(前提3) 膵臓移植の第一候補が、膵腎同時移植希望者で、
摘出術開始以降に膵臓移植に適さないと判断された場合。

(現行)



(改正案)

